

内部質保証に関する方針

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部（以下、「本学」）は、内部質保証を推進するため、以下のとおり方針を定める。

1. 基本方針

本学は、建学の精神に基づき、自らの社会的使命を果たすために、3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）を起点とする教育研究活動の恒常的な自己点検・評価を実施する。その結果を広く公表することによって、社会に対する説明責任を果たすとともに、中長期計画を踏まえた大学全体の内部質保証を推進する。

2. 組織体制

本学の内部質保証に責任を負う組織は、学長を議長とする八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部運営会議（以下、「運営会議」）とする。

運営会議のもとに、本学の教育研究活動についての自己点検・評価を総括する組織として、自己点検評価委員会を置く。また、同じく運営会議のもとに、本学の教育研究活動に関するデータの分析を行う組織として、IR・EM委員会を置く。

事務組織である大学評価支援室は、自己点検評価委員会およびIR・EM委員会を支援する役割を担う。

3. 内部質保証のシステム

本学の各組織はアセスメント・ポリシーに沿ってデータを収集する。また、それぞれの基準に沿って自己点検・評価を実施し、その結果を自己点検評価委員会に提出する。自己点検評価委員会はそれらを総括して自己点検評価書を作成し、運営会議に報告するとともに、改善に向けての提言を行う。

IR・EM委員会は集められたデータを分析し、その結果を運営会議に報告することで、改善や見直しに繋げる情報を提供する。自己点検評価委員会はその情報を自己点検・評価に活用する。

運営会議は、IR・EM委員会から提供された教学に関わる情報および自己点検評価委員会による提言を受けて、本学の各組織に必要な措置を指示し、教育研究活動の改善を図る。このプロセスによって、本学の内部質保証を推進する。

4. 教員個人における自己点検・評価

教員の毎年度の諸活動について、ティーチング・ポートフォリオを用いて自己点検・評価を実施する。

5. 情報の公開

本学の自己点検・評価の結果ならびに認証評価機関による大学評価の結果は、本学webページに掲載し、広く学内外に公表する。

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 内部質保証システム体系図

